令和8年10月19日発行

感染症週報

小笠原での流行状況

第42週（ 10月12日 から 10月18日まで ）

父島　感染性胃腸炎の報告がありました。

母島　特別な感染症の報告はありませんでした。

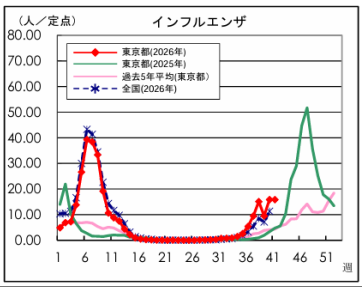
東京都全体での流行状況

※　５例以上発生時に実数報告としています

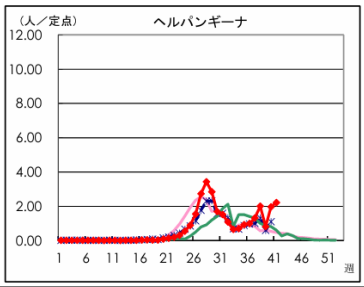
第41週（10月5日～10月11日）

【今週の注目される定点把握対象疾患】

・**インフルエンザ**の定点当たり報告数は15.88で、注意報レベルが続いています。



・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2.22で、増加傾向です。





感染症対策　RSウイルス感染症に注意しましょう

こんな症状がみられます



かぜのような症状が数日続き

多くは軽症で回復しますが、重症化した場合は細気管支炎、肺炎などを起こします

生後6か月以内の新生児・乳児への感染や、低出生体重児、心臓・肺・神経・筋肉などに基礎疾患がある場合や免疫不全がある場合などには重症化の可能性が高まります。

流行時期

初夏ごろから継続的に増加となり夏にピークになるとみられています

感染経路

飛まつ　接触

2歳までに ほぼ全員が少なくとも 一度は感染します

予防

水と石けんでの手洗い



手やおもちゃなどのアルコール消毒



症状がある時は可能な範囲でマスク着用

こどもを感染症から守るために、家族や周囲のおとなも しっかりと予防しましょう

2026年度から、妊婦の方へのRSウイルスワクチンの予防接種が、予防接種法に基づく定期接種の対象になりました。RSウイルスワクチンを妊娠中に接種することで、乳幼児の肺炎・細気管支炎の主要な原因である、RSウイルスの感染を防ぐことができます。

詳細については、医師にご相談ください。また、高齢者が感染すると重症化することがありますので注意してください。

こんな時は

機嫌がよく、つらそうでなければ、あわてずに様子をみて、かかりつけ医にご相談ください。呼吸が苦しそう、食事や水分摂取ができない時は医療機関への受診をご検討ください。

受診を迷った場合や夜間・休日の場合は、「こどもの救急」などのWebサイトを参照したり、#8000(こども医療電話相談)にご相談ください。

こどもの救急

厚生労働省　感染症対策課　2026年4月作成

RSウイルス感染症Q&A

習慣にしよう！　感染予防の基本は手洗い

東京都島しょ保健所小笠原出張所